



# 溶接技量付加試験のトータルソリューション

AW検定協議会実施の建築鉄骨溶接技量付加試験と同様の試験要求に対応いたします。

(注) 当社は、AW検定資格認定をするものではありません。あくまでAW検定と同様の試験の実施に限定しております。

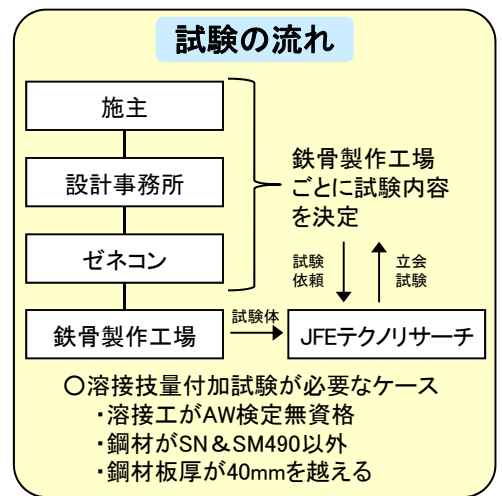
## 技術の背景

最近の大型建築物においては、溶接工にAW検定試験などの資格を要求されるケースが増加しています。しかしながら、AW検定試験では対象鋼種がSN490&SM490、板厚40mm程度までと適用範囲が限定的であり、高強度建築用鋼材(TMCP385、SA440)や板厚40mmを越える鋼材を溶接する際に、設計事務所等から建築鉄骨溶接技能者に対して、AW検定に準ずる建築鉄骨溶接技量付加試験を要求される場合があります。

当社は、建築鉄骨溶接技能者認定制度であるAW検定の試験実施機関として、長年の実績があります。また、近年急増している大型試験体で実施されるロボット溶接オペレーター試験にも対応いたします。さらに、各物件ごとの試験内容に対応し、溶接部特性(引張、衝撃特性)を含めた溶接技量付加試験のトータルソリューションをご提供いたします。

## 溶接技量付加試験の種類と試験内容

溶接試験		試験内容							
		非破壊検査		表曲げ試験	裏曲げ試験	マクロ試験		引張試験	衝撃試験
		放射線	超音波			1面	3面		
工場溶接	鋼製エンドタブ	○	—	○	○	○	—	—	—
	代替エンドタブ	○	—	—	—	—	○	—	—
	隅肉溶接	—	—	—	○	○	—	—	—
工事現場溶接	鋼製エンドタブ	○	—	○	○	○	—	—	—
	代替エンドタブ	○	—	—	—	—	○	—	—
ロボット溶接	平板	鋼製	○	—	—	○	—	○	○
		代替	○	—	—	○	—	○	○
	角型鋼管	—	○	—	○	○	—	○	○
	円形鋼管	—	○	—	○	○	—	○	○
鋼管溶接	直管継手	○	—	○	○	○	—	—	—
	分岐継手	—	—	—	—	○	—	—	—



## 非破壊検査 試験例

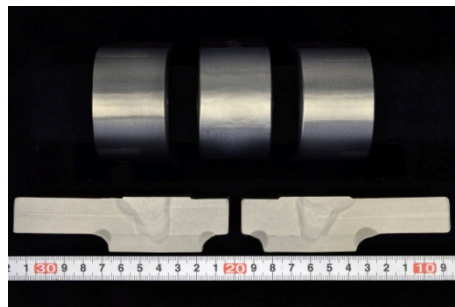


超音波探傷検査 判定



放射線透過検査 判定

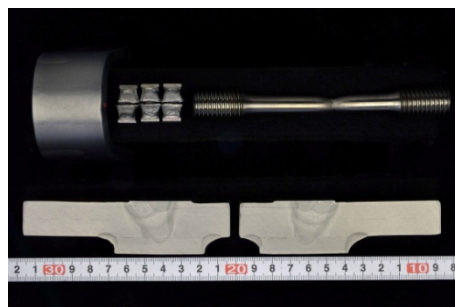
## 溶接技量付加試験 試験例



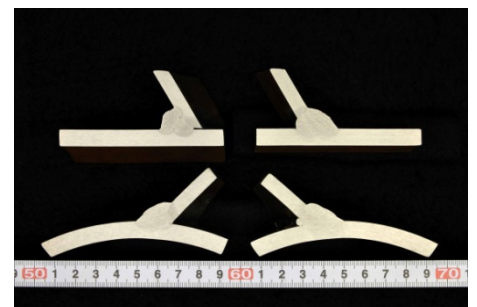
工場溶接 鋼製エンドタブ 試験片



工場溶接 代替エンドタブ 試験片



ロボット溶接 平板(鋼製エンドタブ) 試験片



鋼管溶接 分岐継手 試験片



JFE テクノリサーチ 株式会社

<https://www.jfe-tec.co.jp>

0120-643-777

Copyright ©2017 JFE Techno-Research Corporation. All Rights Reserved.  
本資料の無断複製・転載・webサイトへのアップロード等はおやめ下さい。